

## 【算数】

### ●「変化と関係」の理解と定着

- ・単位量当たりの学習で、単純に公式を覚えさせるだけでなく、二つの量の関係に着目し、数直線や表を用いて説明させるなど、理解を深める学習を大切にする。また、数直線や表などは、低学年から系統的に学習を進めていく。

### ●グラフや表を読み取り、見出したことを表現できるようにする。

- ・算数や算数の学習以外の時間においても、生活の問題を解決するためにデータを収集し、数値化、整理、分析をする活動を大切にする。

## ◆ 児童質問調査の結果

児童質問調査は、児童の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問調査で義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために実施するものです。本校の6年生が4月23日（火）にオンラインで回答しました。

### ◆数値が全国平均より上回っているもので特徴的な項目

国語の勉強が好き 国語の授業の内容はよく分かる 国語の勉強は大切だと思う
国語の授業で、違う点や以ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理している
算数の勉強が好き 算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる
人が困っているときは、進んで助ける
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う
学校に行くのは楽しいと思う

### ◆数値が全国平均よりも下回っているもので特徴的な項目

算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる
将来の夢や目標を持っている
健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てている
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる

### ◆本校6年生が回答した児童質問調査の結果と学校の取組

日常の授業を肯定的に捉えている児童が多く、現行の学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業づくり」がなされてきていると捉えています。

「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」「人が困っているときは、進んで助ける」という質問は、6年生全員が肯定的な回答をしています。このことから豊かな心が育ってきていると考えています。

しかし、「算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える」「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」等の数値が全国平均よりも低いことから、教科の学習等で学んだことを日常生活に生かそうとする意識が高くないことがわかります。

児童質問調査から見た課題を改善するためには①学習の目標や教材について理解し見通しをもって学習する、②学びの過程や達成状況を評価して次につなげる、③ICT等を適宜活用し、学習の進め方を自ら調整できる学びの環境を整える、④心理的安全性が保障される学級づくり、⑤学びの知識を総合的に結びつける体験的な学習や教員からのアプローチ等が必要であると考えています。

本校では研修担当者を中心に全教職員が文部科学省の推奨するICT等を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る授業づくりの研修を実施しています。また、全国学力・学習状況調査等の分析の結果、適切な学習指導の方法等についての検証や、つまり傾向がある学習内容の指導方法等について研修を実施し、すべての児童が「わかる」「できる」を感じることができる授業づくりを行います。